

平成29年度 グローバルリーダー育成推進事業
地元先端企業による講演会

会津大学発ベンチャー企業「会津ラボ」の取り組み
～会津から世界へ～

平成29年6月13日（火）、本校南体育館において、地元先端企業による講演会が開かれました。本年度は、会津大学発のベンチャー企業である株式会社会津ラボ代表取締役、久田 雅之氏にご講演いただきました。



久田氏は愛知県のご出身で、会津大学の第1期生でいらっしゃいます。博士号取得後、民間企業等を経て2007年に会津ラボの前身であるNSTラボを設立されました。会津ラボは会津大学の建学理念である”to Advance Knowledge for Humanity”を掲げ、人類のためになる技術を世に送り出しています。

講演では、観光、農業、エネルギー等様々な分野において、社会に貢献する新たなシステムを次々に開発して世に送り出している会津ラボの取り組みについてお話いただきました。次々と紹介される新しい技術に、生徒は大変興味を持って聞き入っていました。

講演後、生徒からは積極的に質問が出されました。「世界から求められる人材になるため、高校生のうちに何をしておくべきか」という質問に対しては、「大学で興味のある分野の研究をするためには、高校での基礎がしっかりできていなければならない。だからよく勉強するように。」とアドバイスをいただきました。コンピューターに興味がある生徒はもちろん、全ての生徒が社会貢献を自身の将来と関連づけて考える契機となる、有意義な講義でした。

